



窓の暑さ、どう対策する？

遮熱フィルム・内窓・窓ガラスコーティング
それぞれの違いを、できるだけ分かりやすくまとめました。

工事を決める前に読む
「窓対策の選び方ガイド」

株式会社T・T・O / クールセーブ神奈川

1. 窓の暑さ対策、どれを選べばいい？

どれが一番優れている、ということではありません。
窓の種類やお悩みによって、適した方法は変わります。

比較ポイント	クールセーブ	遮熱フィルム	内窓
方法	今あるガラスに 透明コーティング	今あるガラスに フィルムを貼る	今ある窓の内側に もう1枚窓を設置
夏の暑さ対策	◎ 遮熱	◎ 遮熱	◎ ガラス仕様により 遮熱も可能
冬の寒さ対策	○ 断熱効果あり	○ 断熱タイプあり	◎ 断熱が大きな強み
UV対策	◎ 99%以上カット※	◎ 99%以上の商品あり	○～◎ ガラス仕様による
見た目	◎ 景色を大きく 変えにくい	○～◎ 製品により 透明度・色味が異なる	○ 窓が二重になる
飛散防止	—	◎ 対応製品あり	○ 窓が二重になる
防音	—	△	◎ 大きな強み
網入り・凹凸ガラス	◎ 多くのガラスに対応※	△ ガラス・製品により 制限あり	○ 既存窓を残して設置
耐久性・経年変化	◎ 20年以上経過した 施工実績あり※	△～○ 日射・製品・環境で 変色・浮き・剥がれ等。 貼替えが必要な場合あり	◎ 長期間使用可能。 部品・パッキン等は 経年劣化あり
施工	ガラス表面に施工	ガラス表面に貼付	新しいサッシ・ガラスを追加
特に向いている人	今の窓や景観を 大きく変えず 暑さ対策したい人	遮熱＋飛散防止など 複数機能が欲しい人	断熱・結露・防音まで 窓全体を改善したい人

◎＝特に得意 ○＝対応・効果あり △＝主目的ではない

※クールセーブの「20年以上」は耐用年数を保証するものではなく、メーカー公表の実施工経過実績です。

※フィルムの耐久性は製品・方角・日射量・施工環境などによって異なります。

※各工法ともガラス・製品・仕様により施工可否や性能が異なります。

「今ある窓をなるべく変えずに、暑さ・西日・紫外線を何とかしたい」
そんな方に、クールセーブという選択肢があります。

2. クールセーブって何？

窓ガラスはそのまま。
ガラスの表面に施工する、透明な遮熱コーティングです。



実際の施工風景



施工後も外の景色が見える

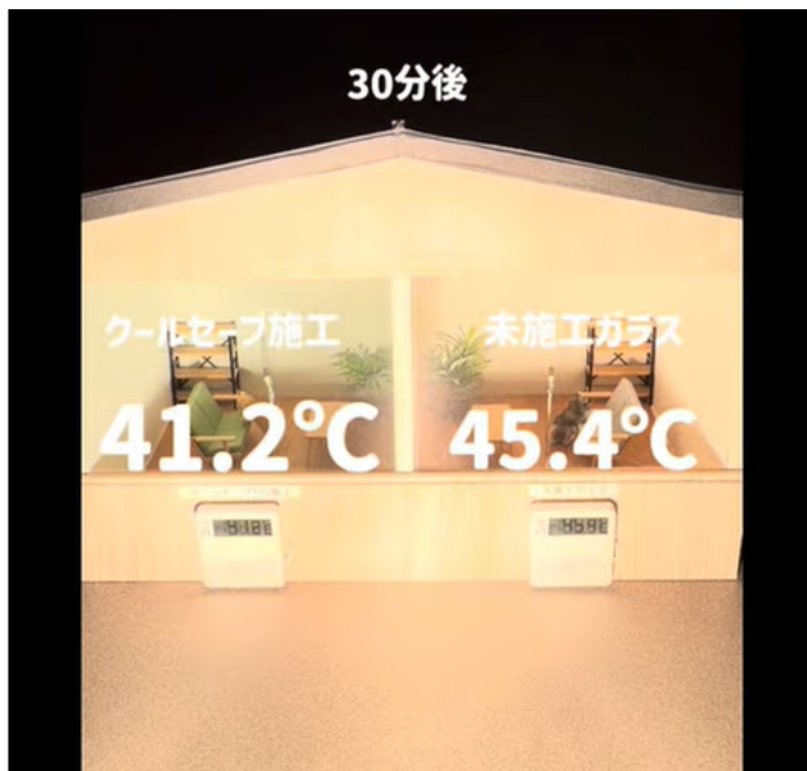
フィルムを貼ったり窓を交換したりするのではなく、今あるガラスを活かしたまま施工します。メーカー公表では塗膜は約 $5\mu\text{m}$ 、UVIは99%以上カット。網入り・凹凸・曲面など、幅広いガラスに対応できるのも特徴です。

塗ってあるのが分らない。
でも、窓から入る熱は抑える。

※ガラスの種類や状態によって施工できない場合があります。

3. 本当に効果があるの？

メーカーの数字だけではなく、私たち自身でも確かめています。



自社比較実験：30分後 施工側 41.2°C / 未施工側 45.4°C

同じ条件の2つの空間を作り、違うのは「クールセーブ施工済みの窓」と「未施工の窓」だけ。同じ熱源を当て、室内温度の変化を測定しました。

大切なのは「必ず〇°C下がる」と言い切ることはありません。

窓の大きさ、方角、ガラス、建物の断熱性能、外気温、日射量などで結果は変わります。だからT・T・Oでは、実際のデータを見ていただき、ご自身で判断していただくことを大切にしています。

※上記は自社実験機による一例で、実際の建物で同じ温度差を保証するものではありません。

4. 住宅ではありません

実際の建物で、いろいろな窓に施工しています。



吹抜け住宅
高い位置の窓にも施工



朝霞市 工場
窓が並ぶ大きな空間にも



保育園
利用者が長く過ごす施設にも



ペットサロン
景観を大きく変えずに施工

イメージ写真ではなく、実際の施工現場・実際の窓を、できるだけそのままお見せしています。

5. こんな場所にも



ペットと暮らすお部屋にも

留守番中など、強い日差しが気になる部屋の窓対策としても利用できます。

人が過ごす場所だけではなく、家族が長く過ごす部屋の環境も考えたい。そんなご相談もお受けしています。

そして、気になるのは「結局いくら？」

クールセーブ（標準タイプ） 14,300円 / m²（税込）

クールセーブHG（遮熱強化タイプ） 16,500円 / m²（税込）

施工面積3m²未満 一式 44,000円（税込）～

西日の強い窓だけ、リビングだけ、といった部分施工もご相談いただけます。施工場所・窓の状態・高所作業などにより料金が変わる場合があります。

**正確な面積が分からなくても大丈夫です。
まずは窓の写真を見せてください。**

6. まずは、窓の写真を1枚送ってください

「うちの窓にもできる？」からで大丈夫です。

- 1 気になる窓を撮影** 窓全体が分かる写真を1枚。
- 2 LINEで写真を送る** 「西日が暑い」「この窓にできる？」など一言でOK。
- 3 写真を見ながらご案内** 施工可否・向いている方法・概算費用をご案内します。

最初から施工を決める必要はありません。

クールセーブが向いている窓もあれば、内窓や別の方法が向いている場合もあります。私たちはリフォーム工事を行う工務店です。

「クールセーブを売ること」ではなく、「その窓の悩みに合った方法を一緒に考えること」を大切にしています。

スマホで見ている方

LINEで無料相談する

↑ このボタンをタップすれば、[こちら](#)の案内ページへ進めます。

パソコンで見ている方



スマホのカメラでQRコードを読み取ってください。